

スマート大臣

打刻

日報オプション／日報オプション(建設版)
『建設大臣』連携マニュアル



応研株式会社

(2024.10.01)

本マニュアルでは、本サービスからエクスポートした日報データを『建設大臣』で受け入れる手順について説明します。



本サービスと『建設大臣』を連携するためには、日報オプション／日報オプション(建設版)の契約が必要です。(別途有償)

用語の定義

用語の定義について説明します。

<用語の定義>

1.本サービス

スマートフォン等を利用した打刻、および打刻情報の保管を行うサービス「スマート大臣〈打刻〉」を指します。

2.利用者

本サービスを利用して打刻する従業員など、打刻情報を本サービスに保管する対象者を指します。

3.システム管理者

「マイポータル」で本サービスの設定・管理を行う権限を持った者を指します。

4.連携

本サービスからエクスポートした日報データを、『建設大臣』で受け入れることを指します。

5.工種

本サービスの「マイポータル」-[打刻関連設定]から登録できる汎用マスターのことを指します。

6.日報汎用項目

本サービスの「マイポータル」-[日報汎用項目設定]から登録できる日報汎用項目のことを指します。

※各画像は一例です。

※記載する情報は、予告なく変更・移転・削除等が行われることがあります。

目次

1 『建設大臣』と連携するための準備をする	4
1-1 本サービスの利用者と『建設大臣』の社員を紐づける	4
① 『建設大臣』で社員コードを確認します。	4
② 「管理サイト」-[社員情報編集]で「連携コード」を入力します。	5
1-2 本サービスの現場と『建設大臣』の現場を紐づける	6
① 『建設大臣』で現場コードを確認します。	6
② 「マイポータル」-[打刻関連設定（現場）]で「連携コード」を入力します。	6
1-3 本サービスの工種と『建設大臣』の工種を紐づける	8
① 『建設大臣』で工種コードを確認します。	8
② 「マイポータル」-[打刻関連設定（工種）]で「連携コード」を入力します。	8
1-4 本サービスで日報汎用項目を作成する（日報オプション(建設版)のみ）	9
① 種類	9
② 手当を使用する	9
1-5 『建設大臣』で勤怠項目の設定を行う	10
① 入力フォーマット	10
② 現場別配賦	10
2 『建設大臣』の現場・工種を本サービスに受け入れる	11
2-1 『建設大臣』で現場をエクスポートする	11
2-2 『建設大臣』で工種をエクスポートする	12
2-3 本サービスで『建設大臣』で作成したファイルを受け入れる	13
① 条件設定	13
② 現場	14
③ 工種	14
④ インポートリクエスト	14
⑤ インポート管理	14
3 本サービスの日報データを『建設大臣』に受け入れる	16
3-1 本サービスで日報データをエクスポートする	16
3-2 『建設大臣』で日報データを受け入れる	17

1 『建設大臣』と連携するための準備をする

本サービスから出力した日報データを『建設大臣』で受け入れるためには、あらかじめ本サービスの利用者・現場と、『建設大臣』の社員・現場を紐づける必要があります。『建設大臣』で「工種」を登録している場合、本サービスと連携することができます。

また、日報汎用項目を作成することで、時間数以外の管理を行うことができます。



注意

本サービスで利用者・現場を追加・変更するたびに、『建設大臣』との紐づけが必要です。

1-1 本サービスの利用者と『建設大臣』の社員を紐づける

「管理サイト」-[社員情報編集]-「連携コード」に『建設大臣』の社員コードを設定します。

① 『建設大臣』で社員コードを確認します。

<『建設大臣』社員登録画面（[マスター登録]-[社員登録]）>

コード	社員名	加	社員区分	監督	総支給額	法定福利	労働時間	残業時間	深夜残業	休
00001001	徳田 章	トクダ	1:月給	1:○	1,000,000	95,000	0.00	0.00	0.00	
00001002	今村 一	イマムラ	1:月給	1:○	909,091	99,694	0.00	0.00	0.00	
00001003	森 健太郎	モリケン	1:月給	1:○	653,000	83,547	0.00	0.00	0.00	
00001004	宮崎 康司	ミヤザキ	2:日給	1:○		0	10,000.00	0.00	1,250.00	1
00001005	岩谷 哲明	イワタニ	2:日給	0:×		0	0.00	1,000.00	1,250.00	1
00001006	坂元 直樹	サカモト	3:時給	0:×		0	0.00	1,000.00	1,250.00	1

② 「管理サイト」-[社員情報編集]で「連携コード」を入力します。

＜社員情報編集画面＞

最新表示 **更新** 削除 パスワードのリセット 会社変更 打刻用QR印刷

【項目を編集するには、その項目をダブルクリックしてください。】

	ユーザーID	連携コード	氏名	性別	生年月日
☐	1001	00001001	徳田 章	男	1958/6/21
☐	1002	00001002	今村 一	男	1975/10/3
☐	1003	00001003	森 健太郎	男	1966/1/14
☐	1004	00001004	宮崎 康司	男	1982/5/7
☐	1005	00001005	岩谷 哲明	男	1983/6/1
☐	1006	00001006	坂元 直樹	男	1979/3/13
☐	1007	00001007	江口 広樹	男	1973/4/12
☐	1008	00001008	西崎 勝	男	1990/5/17
☐	1009	00001009	阿部 貴明	男	1988/7/1

メールアドレスの項目を変更すると、マイポータルの個人設定メニューにあるメールアドレスも変更されますのでご注意ください。

新規登録

ユーザーID

2

氏名

性別 ☒ 未設定 ☐ 男 ☐ 女

生年月日

メールアドレス

メールアドレス(サブ)

初期パスワード

利用者を選択し、①で確認した社員コードを入力してください。

(1) 更新時

登録済みの利用者に「連携コード」を設定する場合は、「連携コード」欄をダブルクリックして入力し、更新をクリックしてください。

(2) 新規登録時

利用者を新規登録する場合は、「連携コード」に入力してください。



社員情報編集の詳細な操作手順は、「スマート大臣：初回登録・管理サイトマニュアル」-「3-1-⑥ 管理サイト-社員情報編集」をご参照ください。

1-2 本サービスの現場と『建設大臣』の現場を紐づける

「マイポータル」-[打刻関連設定]で現場ごとに「連携コード」を設定します。

『建設大臣』で登録している現場を本サービスに受け入れできます。受け入れる場合は、「2 『建設大臣』の現場・工種を本サービスに受け入れる」p.11をご参照ください。

① 『建設大臣』で現場コードを確認します。

＜『建設大臣』現場登録(個別)画面（[マスター登録]-[現場登録(個別)]）＞

② 「マイポータル」-[打刻関連設定(現場)]で「連携コード」を入力します。

＜現場登録画面＞

現場を選択し、「連携コード」に①で確認した現場コードを入力してください。

現場に枝番を設定している場合は、枝番も入力してください。

①『建設大臣』で1つも枝番を使用していない場合

8文字以内のコードを入力してください。先頭に0を付けて文字数を揃える必要はありません。

②『建設大臣』で枝番を使用し、かつ用意された受入形式をそのまま使用する場合

現場コード8文字+枝番2文字のコードを入力してください。先頭に0を付けて文字数を8文字+2文字に揃える必要があります。（枝番コードがない場合は、8文字のみ）



『建設大臣』の[データ受入]で、用意された受入形式「建設大臣NXVer4 スマート大臣〈打刻〉日報オプション」は、以下の通りです。

- ・現場コード：連携コードの左から1～8文字を受け入れ
- ・枝番：連携コードの左から9～10文字を受け入れ

※ 受入形式の現場コードを7文字以下に変更することもできます。



「打刻関連設定（現場）」の詳細な操作手順は、「スマート大臣〈打刻〉：システム管理者マニュアル」-「9-2 打刻関連設定（システム管理者機能）」をご参照ください。

1-3 本サービスの工種と『建設大臣』の工種を紐づける

「マイポータル」-[打刻関連設定]で工種ごとに「連携コード」を設定します。

『建設大臣』で登録している工種を本サービスに受け入れできます。受け入れる場合は、「2 『建設大臣』の現場・工種を本サービスに受け入れる」p.11をご参照ください。



参考

『建設大臣』で「工種」を登録している場合、本サービスと連携できます。

『建設大臣』の[出面項目設定]で「日報を工種別に入力」にチェックを付けている場合は、本サービスで[会社設定]から、「汎用マスターを利用する」をONにし、「汎用マスターの名称」を「工種」に設定してください。『建設大臣』で小工種を登録している場合は、「階層管理する」をONにしてください。

その後、工種の1階層目に『建設大臣』の大工種、2階層目に『建設大臣』の小工種を登録してください。

① 『建設大臣』で工種コードを確認します。

＜『建設大臣』工種登録画面（[マスター登録]-[工種登録]）＞

コード	工種名称	か	小工
0001	基礎工事	キコウ	○
0002	仮設工事	カセコウ	○
0003	土工事	ドコウ	○
0004	鉄筋工事	テッキコ	×
0005	防水工事	ホウスイ	×
0006	内装工事	ナイコウ	×
0007	屋根工事	ヤコウ	×
0008	造園工事	ゾウエン	×
0009	電気工事	デンキ	×
0010	外装工事	ガイコウ	×

コード	小工種名称	か
0001	A工事	イ-
0002	B工事	ビ-
0000		

小工種を登録している場合は、「小工」欄が○になっています。○になっている工種のコードにカーソルを合わせ、F12[小工種登録]をクリックして、小工種のコードを確認してください。

② 「マイポータル」-[打刻関連設定（工種）]で「連携コード」を入力します。

＜工種登録画面＞

工種の追加

☒ この工種を使用する

連携コード* ?

0001

名称* ?

基礎工事

キャンセル 追加

工種を選択し、「連携コード」に①で確認した工種コードを入力してください。



「打刻関連設定（工種）」の詳細な操作手順は、「スマート大臣〈打刻〉：システム管理者マニュアル」-「9-2 打刻関連設定（システム管理者機能）」をご参照ください。

1-4 本サービスで日報汎用項目を作成する（日報オプション(建設版)のみ）

日報汎用項目を利用することで、時間数項目以外の管理を行うことができますようになります。
必要に応じて項目を作成してください。

「マイポータル」-「日報汎用項目設定」で日報汎用項目を作成することができます。

＜日報汎用項目設定画面＞

① 種類

- 数値項目：駐車料金や運転距離といった金額や距離等、様々な数値を管理することができます。
（例）駐車場代、運転距離
- 選択項目：選択肢ごとに選択された回数を管理することができます。
（例）資格が必要な作業により手当を支給する（クレーン作業、ダンプ車作業等を作成し選択する）
- チェック項目：回数を管理する場合はチェックを付けてください。
（例）危険作業、昼食代
- 時間数項目：時間数を管理することができます。
（例）移動時間



本サービスで文字列項目、時刻項目の作成を行うことができますが、連携を行うことはできませんので注意してください。



日報汎用項目設定の詳細な操作手順は、「スマート大臣〈打刻〉：システム管理者マニュアル」-「9-8 日報汎用項目設定（日報オプション(建設版)）（システム管理者機能）」をご参照ください。

② 手当を使用する

種類が「選択」、「チェック」、「時間数」の場合に選択できます。チェックを付けると回数や時間数×手当を計算し、日報データに出力できます。ただし、手当の単価は全社員共通となります。

1-5 『建設大臣』で勤怠項目の設定を行う

[出面項目設定]で、「単価項目」の設定をしておく必要があります。

<『建設大臣』出面項目設定-「単価項目」画面（[出面管理]-[出面項目設定]）>

単価項目番号	使用区分	単価項目名	入力フォーマット	現場別配賦
単価項目 1	☒ 使用する	労働時間	4:####	1:する
単価項目 2	☒ 使用する	残業時間	4:####	1:する
単価項目 3	☒ 使用する	深夜残業	4:####	1:する
単価項目 4	☒ 使用する	休日出勤	4:####	1:する
単価項目 5	☒ 使用する	危険作業	1:###	1:する
単価項目 6	☒ 使用する	距離	2:####	0:しない
単価項目 7	☒ 使用する	移動時間	4:####	1:する
単価項目 8	☒ 使用する	駐車場代	5:####,###,###	0:しない
単価項目 9	☐ 使用する	他単価	4:####	1:する
単価項目 10	☐ 使用する	他単価	4:####	1:する

単価項目の使用区分を「使用する」にチェックを付け、必要に応じて「単価項目名」や「入力フォーマット」、「現場別配賦」の設定を変更してください。

① 入力フォーマット

- ・回数などを管理したい場合、「1:###」を選択します。
- ・距離など小数点まで管理したい項目の場合、「2:####.##」、「3:####.###」を選択します。
- ・時間数を管理したい場合、「4:####.##」を選択します。
- ・金額を管理したい場合、「5:####,###,###」を選択します。



本サービスの日報データから出力した値が「1.25」の場合の受入は、[出面項目設定]の入力フォーマットが「4:####.## (時分)」の場合、「1:15」で受け入れます。（時分に変換します。）

② 現場別配賦

各現場に配賦しない項目は「0:しない」を選択してください。

「①入力フォーマット」が「5:####,###,###」の場合は選択できません。

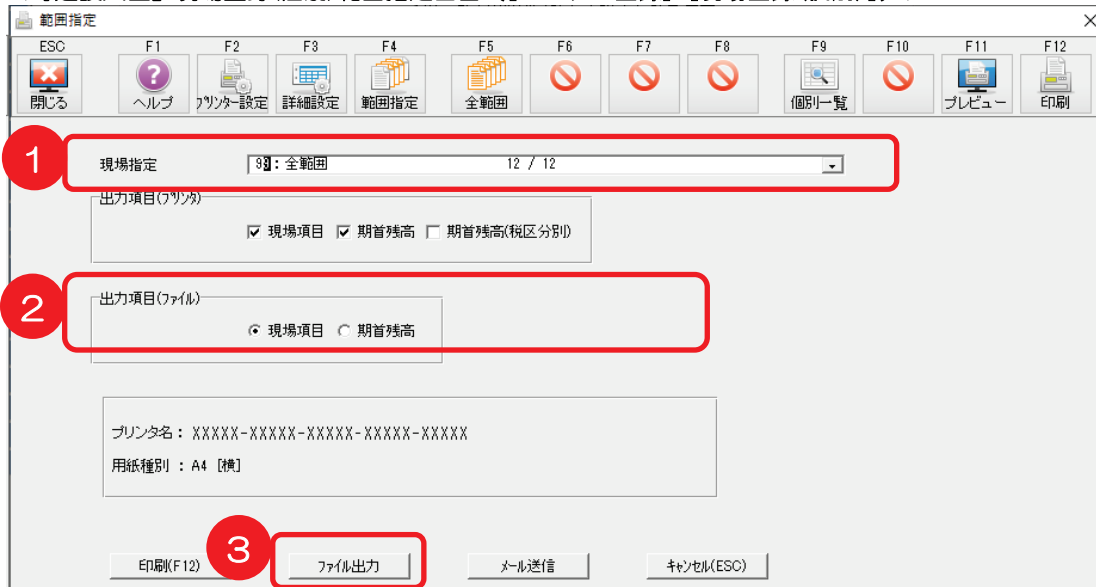
2 『建設大臣』の現場・工種を本サービスに受け入れる

『建設大臣』から現場情報、工種情報を出力して、本サービスに受け入れます。

2-1 『建設大臣』で現場をエクスポートする

[現場登録(個別)]を開き、F2[出力]をクリックします。

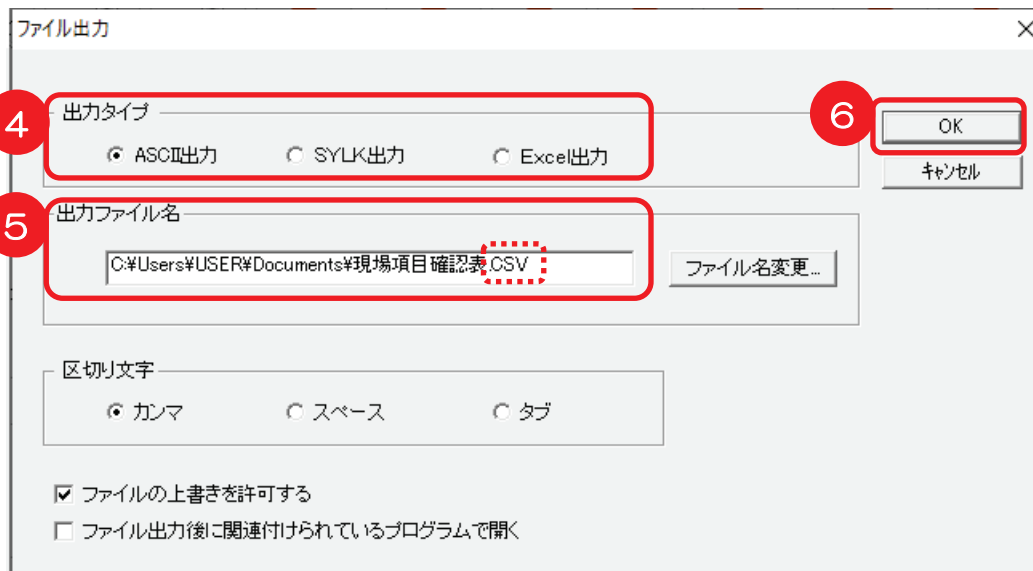
<『建設大臣』現場登録(個別)範囲指定画面([マスター登録]-[現場登録(個別)])>



①現場を指定します。

②出力項目(ファイル)は「現場項目」を選択します。

③[ファイル出力]をクリックします。



④出力タイプは「ASCII出力」を選択します。

⑤出力ファイル名の拡張子を「CSV」に変更します。

⑥[OK]をクリックするとファイルが作成されます。



[現場登録]の現場監督が本サービスの現場の日報承認者に設定されます。

2-2 『建設大臣』で工種をエクスポートする

[工種登録]を開き、F2[出力]をクリックします。

＜『建設大臣』工種登録範囲指定画面（[マスター登録]-[工種登録]）＞

範囲指定

ESC 閉じる F1 ヘルプ F2 プリンター設定 F3 詳細設定 F4 範囲指定 F5 全範囲 F6 F7 F8 F9 個別一覧 F10 F11 プレビュー F12 印刷

1 工種指定 99: 全範囲 10 / 10

プリンタ名: XXXXX-XXXXX-XXXXX-XXXXX-XXXXX
用紙種別: A4 [横]

2 印刷(F12) ファイル出力 メール送信 キャンセル(ESC)

①工種を指定します。

②[ファイル出力]をクリックします。

ファイル出力

3 出力タイプ

☒ ASCII出力 ☐ SYLK出力 ☐ Excel出力

5 OK

キャンセル

4 出力ファイル名

C:\Users\%USER%\Documents\工種登録・修正 CSV

ファイル名変更...

区切り文字

☒ カンマ ☐ スペース ☐ タブ

☒ ファイルの上書きを許可する
☐ ファイル出力後に関連付けられているプログラムで開く

③出力タイプは「ASCII出力」を選択します。

④出力ファイル名の拡張子を「CSV」に変更します。

⑤[OK]をクリックするとファイルが作成されます。

2-3 本サービスで『建設大臣』で作成したファイルを受け入れる

「マイポータル」-[インポート(打刻)]で、現場、工種を受け入れます。

<本サービス：インポート(打刻)画面>

The screenshot shows the 'Import (Time Sheet)' interface. It is divided into several sections. Section 1, 'Condition Setting', includes 'Import Mode' with radio buttons for 'New data only' (selected), 'Update data only', and 'Both (New & Update)', and 'Text Code' with a dropdown set to 'Automatic'. Section 2, 'Import Type', has a 'Site' subsection with 'CSV File Type' (radio buttons for 'Construction Minister' selected and 'Other Products'), a 'File Selection' button, a file named '現場項目確認表.csv' with a red 'X' icon, and a 'Check' subsection with radio buttons for 'Do not use' (selected) and 'Use'. Section 3, 'Trade', has a similar subsection with 'CSV File Type' (radio buttons for 'Construction Minister' selected and 'Other Products'), a 'File Selection' button, a file named '工種登録・修正.csv' with a red 'X' icon, and a 'Check' subsection with radio buttons for 'Do not use' (selected) and 'Use'. Section 4 is a blue button labeled 'Import Request'.

① 条件設定

○インポートモード

インポートのモードを選択します。

・新規データのみ

新規のデータ(『スマート大臣〈打刻〉』に登録されていないデータ)のみを受け入れます。

・更新データのみ

既存のデータ(『スマート大臣〈打刻〉』に登録済みのデータ)のみを受け入れます。

・両方(新規&更新)

新規か既存かに関わらず、すべてのデータを受け入れます。

○文字コード

「自動判定」を選択してください。

② 現場

○CSVファイル種別

『建設大臣』を選択してください。

○ファイル選択

『ファイル選択』をクリックしてインポートするファイルを選択してください。

○枝番

『建設大臣』の現場で枝番を使用している場合は「使用する」を選択してください。

③ 工種

○CSVファイル種別

『建設大臣』を選択してください。

○ファイル選択

『ファイル選択』をクリックしてインポートするファイルを選択してください。

④ インポートリクエスト

受け入れるCSVファイルを選択し、各種設定を行ったら[インポートリクエスト]をクリックしてください。
インポート処理を開始します。

処理状況は画面下部のインポート管理で確認できます。



一度にインポート可能なデータは最大1000行です。
1000行を超える場合は、CSVファイルを分割してインポートリクエストを行ってください。

⑤ インポート管理

インポート管理			1	2	3
リクエスト日時	ユーザー名	ファイル名	処理状況	詳細ログ	操作
202X/XX/XX 10:50	応研太郎	工種登録・修正.csv	33%		中断
202X/XX/XX 10:47	応研太郎	現場項目確認表.csv	正常終了	ログを取得	
202X/XX/XX 10:46	応研太郎	現場項目確認表.csv	正常終了 (スキップあり)	ログを取得	
202X/XX/XX 10:44	応研太郎	現場項目確認表.csv	エラー	ログを取得	

(1) 処理状況

インポートの処理状況を確認できます。

○処理待機中 あと○件

インポートリクエストを受付済みですが、インポート処理が始まっていない状態です。

○XX%

インポート処理を実行中です。進捗率が%で表示されます。

○正常終了

インポート処理が正常に終了しました。

○正常終了(スキップあり)

インポート処理は終了したが、スキップされたデータがあります。

スキップされた理由等は詳細ログで確認してください。

○エラー

インポート処理が行えませんでした。

エラーの理由は詳細ログで確認してください。

(2) 詳細ログ

インポート結果の詳細を確認できます。

[ログを取得]をクリックして、詳細ログをダウンロードして確認してください。

(3) 操作

インポートの処理をキャンセルまたは中断できます。

○処理待機中

キャンセルができます。キャンセルしたリクエストはインポート管理から削除されます。

○XX%

中断ができます。中断した場合でも中断前までに処理されたデータは反映されています。

どこまで反映されたかは詳細ログで確認してください。



参考

インポートのログは最大20件まで保存されます。

20件を超えた場合は、古いログから順に自動で削除されます。

3 本サービスの日報データを『建設大臣』に受け入れる

本サービスから日報データをエクスポートして、『建設大臣』で受け入れます。

3-1 本サービスで日報データをエクスポートする

「マイポータル」-[エクスポート]から日報データを出力します。

＜本サービス：日報エクスポート画面＞

エクスポート

条件設定 ^

1 出力データ ? ☐ 打刻 ☐ 勤務 ☐ 申請 ☒ 日報

部門 ☒ XXXXXX

社員 ☐ 0件選択済み

処理月 ☒ 20XX年 2月 ~ 20XX年 2月

日付範囲 ☐ 20XX/02/01 ~ 20XX/02/29

文字コード シフトJIS

日報条件

現場指定 すべて

2 出力フォーマット 日報オプション

3 同日同現場 ? ☒ まとめて出力する

4 時間項目の出力形式 ? ☐ 分単位 ☒ 時間単位

5 休日出勤の時間項目 ? ☐ 通常の項目に出力する

6 日報汎用項目出力順設定

CSV出力順	日報汎用項目
1	危険作業
2	駐車場代
3	資格手当
4	

エクスポートリクエスト

①出力データ

「日報」にチェックを付けてください。

②出力フォーマット（日報オプション(建設版)のみ）

「日報オプション」を選択してください。

③同日同現場

「まとめて出力する」にチェックを付けてください。

④時間項目の出力形式

「時間単位」を選択してください。

⑤休日出勤の時間項目

「通常の項目に出力する」はチェックOFFにしてください。

⑥日報汎用項目出力順設定（日報オプション(建設版)のみ）

日報汎用項目を作成している場合にのみ表示されます。

『建設大臣』に連携したい日報汎用項目を選択してください。



エクスポートの詳細な操作手順は、「スマート大臣〈打刻〉：システム管理者マニュアル」の「9-11 エクスポート（日報オプション／日報オプション(建設版)）」、「5-9 ダウンロード管理」をご参照ください。

3-2 『建設大臣』で日報データを受け入れる



注意

受入した後は元に戻せませんので、データコピーを行ってから操作してください。

[データ受入]を開きます。

<『建設大臣』データ受入画面（[特殊処理]-[データ受入]）>

①「日報」にチェックを付け、本サービスから出力した日報データ(CSVファイル)を選択し、形式で「建設大臣NXVer4 スマート大臣〈打刻〉日報オプション」を選択します。

②[条件(F8)]をクリックし、「日報」の「使用する項目のみ受け入れる」にチェックを付けてください。

③[受入開始(F12)]をクリックすると、受け入れが始まります。

受け入れた日報データは、[人件費現場別振替表]、[社員別就労表]で確認できます。

<<日報汎用項目を使用している場合、または項目の紐づけが必要な場合>>

形式の「建設大臣NXVer4 スマート大臣〈打刻〉日報オプション」は、[出面項目設定]-「単価項目」の初期値の設定に合わせて作成しています。[出面項目設定]-「単価項目」で、単価項目を変更、追加している場合は、「設定」をクリックし、詳細設定画面の「登録リスト」でコピーして、受入先の項目と受入元の項目を設定する必要があります。

※ [出面項目設定]-「単価項目」の初期値の設定は以下の通りです。単価項目1～4が使用するになっています。

単価項目番号	単価項目名	入力フォーマット	現場別配賦
単価項目1	労働時間	4:####:##	する
単価項目2	残業時間	4:####:##	する
単価項目3	深夜残業	4:####:##	する
単価項目4	休日出勤	4:####:##	する

<『建設大臣』データ受入-「詳細設定」画面>

- ①本サービスで出力した日報データ(CSVファイル)を選択します。
- ②「建設大臣NXVer4 スマート大臣〈打刻〉日報オプション」をコピーして作成します。
- ③『建設大臣』の項目と本サービスの出力項目と紐づけします。

※ 『スマート大臣〈打刻〉』の日報データ(CSVファイル)の詳しい内容は、『スマート大臣〈打刻〉』の「管理サイト」-[文書ダウンロード]、または「マイポータル」-[エクスポート]の「ファイルフォーマット」からダウンロードできます。



データ受入の詳細な操作手順は、『建設大臣』のヘルプを開き、[特殊処理]-[データ受入処理]をご参照ください。